

# ジュニアスキーキャンプ（2024年3月9日～10日）

全体レポート：古川順一（厚木市スキー協会）

今年で8回目となる菅平高原スキー場でのジュニアスキーキャンプは、コロナ禍後3年ぶりに開催した昨年から、人数を従来へ戻しての開催となりました。

100名以上の応募を頂き、68名のジュニアが参加してくれました！

朝早くからお見送りを頂き厚木を出発。圏央道の渋滞で少し遅れたものの、10時半にはダボスタカシマヤに到着しました。ホテル前がそのままゲレンデです。今年は2月末から雪が多く降り、ゲレンデコンディションがとても良く週末の天気も快晴です。

到着後すぐにスキーの準備。上級班からテキパキと順にブーツを履いて、ホテル前のゲレンデへ集合、講習開始！

午前中、初心者班は片足にスキーをつけての練習からです。



中上級班はさっそくリフトへ

ホテルでお昼を食べ、午後からは各班の状況に合わせて練習です。

さすがに子供たちの上達は早いですね。初心者班も夕方にはリフトに乗ってゲレンデ上部を滑ることができました。中級&上級のジュニアは、講師の先生とリフトに乗ってダボス、裏ダボスコースで基礎をしっかり練習しました。

1日目の夜は、しっかりと夕食を頂いた後、講習中に撮影したビデオを各班ごとに見ました。自分や友達が滑っているところをワイワイガヤガヤと盛り上がりました。

（ビデオは参加者限定でWeb公開）



2日目、朝の体操。時間通りに集合できました。体操の後は朝食を取ってゲレンデへ。



2日目はミニポールのゲートを使って、しっかりと曲がる練習をしました。



この2日で初めての子供たちも、リフト乗って上に上がり、しっかりと滑れるようになりました。



まだまだ滑りたいけど、最後にみんなで集合写真です。



帰りは、ちょっと関越の渋滞がありましたが、サービスエリアで家族へのお土産を買ったりと楽しく過ごしながら無事厚木に戻りました。

2日間、天候に恵まれ「また、参加したい！」の感想にスタッフもうれしい限りです。来年も元気なみなさんに会えるのを楽しみにしています。